実りある臨床実習のための実習指導に関するお願い

全国診療放射線技師教育施設協議会

診療放射線技師教育において、日々の臨床業務の傍ら、学生の教育にご理解、ご協力ならびにご尽力を頂き、深く感謝申し上げます。

いくつかの教育施設より、臨床実習中に学生からハラスメントを受けたという事例が報告されており、中には名誉棄損や犯罪と受け取られかねない事例もあり、教育の観点からも看過できない重要な問題と認識しております。以下は報告事例の一部です。

- ◆ 容姿・体型・服装・年齢・性別・恋愛や結婚に関して執拗に質問された
- ◆ 私的な連絡先(電話番号・LINE・SNSなど)を聞かれたり、飲食や外出に誘われた
- ◆ 威圧的または侮辱的な言動や、他の職員・患者の前で過度な叱責があった
- ◆ 所属する教育施設に関連し、根拠のない差別的な発言があった
- ◆ 学生に不適切な接触や行動があり、精神的に臨床実習の継続が困難になった

こうした事例は、学生の学習意欲を損ねるだけでなく、教育施設と実習施設との信頼関係にも影響をおよぼしかねません。各教育施設でも臨床実習に際し指導をしておりますが、ご要望や疑問点は遠慮なく、各教育施設にお問い合わせください。

学生指導にあたってのお願い

- ◆ 個人情報の不用意な閲覧や不適切な取得はしないでください。
- ◆ 容姿・体型・性別・私生活・家族等に関する不必要な話題や、揶揄 するような発言はしないでください。
- ◆「お前は馬鹿だ」・「技師には向いてない」などの威圧的または人格を 否定するような発言はしないでください。
- ◆ 所属教育施設や学力レベルによる差別的な対応や成績評価に不当 な差をつけることがないようご留意ください。
- ◆ 実習に必要な学生への接触や要望などは事前に説明してください。

この書面は各施設において、配布や掲示など、ご自由にご活用ください。

学生が貴施設の職員の皆様から専門職としての姿勢を学ぶことができるよう、今一度、学生対応にご配慮いただけますこと、全国診療放射線技師教育施設協議会としてお願い申し上げます。